

都市構造可視化ツールの活用事例報告

国土交通省四国地方整備局都市・住宅整備課

i-都市交流会議2020

1

1. 活動報告①（自治体向け集合研修会の開催）

R1.6.5 まちづくりの現場で使える都市構造可視化研修@四国
四国管内の地方公共団体職員向けに研修会を開催。

6団体から9名が参加し、可視化ツールの操作実習や班別WS・発表
などを行った。



i-都市交流会議2020

2

2.活動報告②（自治体向け個別研修会の開催）

R1.7～11

まちづくりの現場で使える都市構造可視化研修@四国に参加できなかった地方公共団体のうち、希望する団体（2団体）に個別研修会（操作実習＋情報交換等）を実施した。

また、各地方公共団体に対しては、適宜、可視化ツールの活用状況等をヒアリング（電話等）した。

4. 活動報告③（都市構造可視化ツールの活用例）

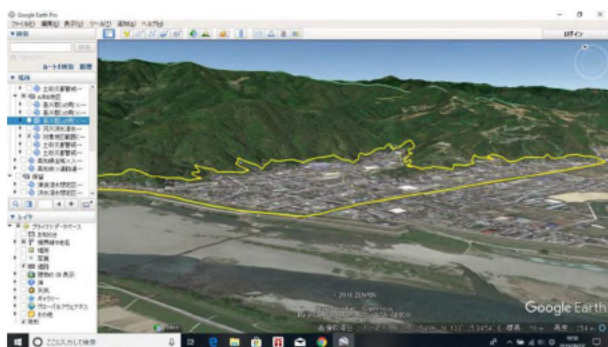
R1.8.8 高知県津波防災担当者会議

四国地方整備局の発表「復興事前準備の推進について」の中で、高知県の事例を紹介した。（事前復興訓練において都市構造可視化ツールを活用）

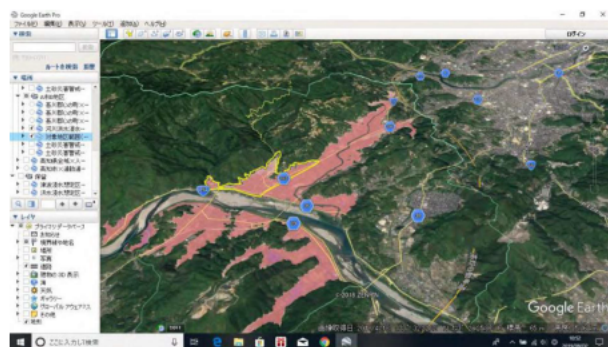
高知県においては、ツールを使って、浸水想定区域と人口分布、昼夜の人口移動などの関係を可視化し、庁内や市民向けの説明資料として用いている。

5.活動報告③（都市構造可視化ツールの活用例）

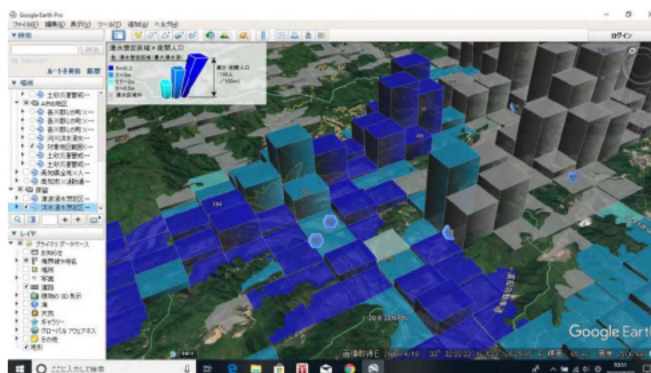
訓練対象エリア



河川浸水エリア図



浸水想定区域×夜間人口



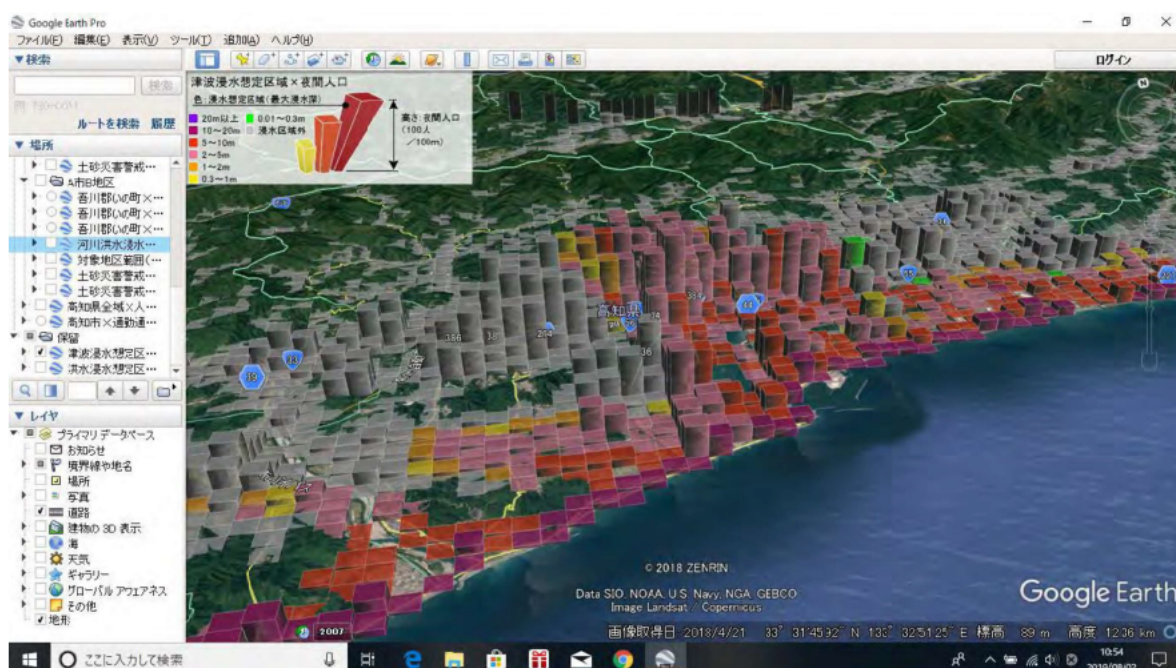
作成：高知県都市計画課

i-都市交流会議2020

5

6.活動報告③（都市構造可視化ツールの活用例）

高知広域都市計画区域津波浸水想定区域×夜間人口



作成：高知県都市計画課

i-都市交流会議2020

6

3. 活動報告④（都市構造可視化ツールのPR）

R1.12.10 都市計画基礎調査情報の利活用・提供に関する研修会@四国ブロック

四国地方整備局（他部署）で開催した研修会の1コマとして都市構造可視化ツールの操作実習を実施した。

また、上述の高知県担当者による事例紹介も行った。



今後の活動（今年度を振り返って）

都市構造可視化ツールは、高知県の事例を見ても分かるように、南海トラフの防災対策などに有用と思われる。

四国管内の地方公共団体においては、興味はあるものの実際の活用までは至っていないというケースが多く、さらなる啓発と合わせて、有効な活用事例を周知するなどして、非常に有用なツールであることをアピールしていきたい。